

平成26年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 初期環境調査
 調査媒体: 水質(ng/L)
 地方公共団体: 大阪府
 調査地点: 大和川河口 (堺市)

調査対象物質	測定値(評価値)	報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1		
[3-1] エリスロマイシン	nd	1.5	4.9
[3-2] クラリスロマイシン	nd	0.77	0.80
[3-3] オレアンドマイシン	nd	0.19	36
[3-4] ジョサマイシン	nd	0.61	5.5
[3-5] タイロシン	nd	0.23	5.6
[3-6] タクロリムス	nd	0.15	1.2
[3-7] 1,2-デオキシエリスロマイシン (別名: エリスロマイシンB)	nd	0.23	6.9
[3-8] ロイコマイシンA5	nd	0.47	5.8
[3-9] ロキシスロマイシン	nd	0.99	6.5
[3-10] クリンダマイシン	nd	0.94	6.2
[3-11] リンコマイシン	5.6	0.78	5.0
[4-1] オキシテトラサイクリン	nd	1.2	2.9
[4-2] クロルテトラサイクリン	nd	4.1	4.6
[4-3] テトラサイクリン	nd	1.2	8.3
[4-4] ドキシサイクリン	nd	4.5	20
[4-5] イソクロルテトラサイクリン	nd	1.4	6.4
[5] 5-クロロ-2-(2,4-ジクロロフェノキシ)フェノール (別名: トリクロサン)	5.2	0.13	0.13
[8] 1,2-ジクロロ-4-ニトロベンゼン	nd	3.2	8.0
[12] 2,4-ジメチルアニリン	nd	14	14
[13-1] スルファメトキサゾール	38	5.0	5.0
[13-2] スルファエトキシピリダジン	nd	5.0	5.0
[13-3] スルファキノキサリン	nd	4.0	5.0
[13-4] スルファグアニジン	nd	5.0	5.0
[13-5] スルファクロルピリダジン	nd	1.1	5.0
[13-6] スルファジアジン	29	0.6	5.0
[13-7] スルファジメトキシシン	nd	2.6	5.0
[13-8] スルファチアゾール	nd	2.5	5.0
[13-9] スルファドキシシン	nd	0.8	5.0
[13-10] スルファトロキサゾール	nd	4.9	5.0
[13-11] スルファニトラン	nd	2.8	20
[13-12] スルファニルアミド	※3.0	2.8	3.6
[13-13] スルファピリジン	44	5.0	5.0
[13-14] スルファプロモメタジン	nd	3.9	5.0
[13-15] スルファベンズアミド	nd	1.3	5.0
[13-16] スルファメタジン	nd	0.93	5.0
[13-17] スルファメトキシピリダジン	nd	1.8	5.0
[13-18] スルファメラジン	nd	1.2	5.0
[13-19] スルファモノメトキシシン	nd	5.0	5.0
[13-20] スルフィソキサゾール	nd	5.0	5.0
[13-21] スルフィソゾール	nd	2.2	5.0
[13-22] スルフィソミジン	※1.1	0.86	5.0
[13-23] オルメトプリム	nd	2.8	5.0
[13-24] ジアベリジン	nd	2.3	5.0
[13-25] トリメトプリム	※4.8	1.1	5.0
[13-26] ピリメタミン	nd	2.1	3.8

(注1) nd: 不検出

(注2) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。
 統計処理には数値としては用いていない)